

2019年度 研修計画のご案内



電源地域振興センターでは、電源地域における人材の育成を支援するため、毎年研修を実施しております。2019年度の研修計画をお知らせいたしますので、是非ご参加ください。

【研修内容】 ※研修開催時期や内容は変更する場合がございます。

No	テーマ	概要	実施時期	定員	期間
1	観光の視点で考える広域連携	観光における広域での連携や産学官連携、着地型観光（ニューツーリズム）での地域振興の必要性とその取り組み手法について学びます。	7月下旬	20名	2日
2	核燃料サイクル関係の現状	核燃料サイクル関連施設およびエネルギーパーク施設の視察と地域おこしのあり方を学びます。（青森県六ヶ所村を予定）※交通費は別途ご負担いただきます。	9月下旬	18名	2日
3	原子力発電所の廃炉と次世代に向けた先端技術	廃止措置の概要と現在の状況、安全性や今後の展望などについて学びます。（茨城県東海村を予定）※2日目に現地見学があります。交通費は別途ご負担いただきます。	10月	20名	2日
4	企業誘致による地域活性化	企業誘致の推進に向けた産業動向や関連政策、実務啓発や誘致事例などについて学びます。	10月	50名	2日
5	全課対象研修！！ 課題のとらえ方とその解決手法	自治体の事業を展開する上で必要とされるさまざまな課題解決能力。演習やワークを通して、課題の捉え方と課題解決手法を学びます。	11月 18.19日	20名	2日
6	持続可能な地域社会の実現	SDGsの基礎知識と本質についてカードゲームを交えて体感的に学ぶほか、未来都市などの自治体での取り組みについて学習します。	2月	20名	2日

【参加対象】電源地域の自治体職員、各種団体、電力会社など地域振興に関わっている方

【参加費】2万円/名（予定）

【開催場所】電源地域振興センター会議室 ほか都内近郊



※海外研修についても、ご要望に応じて企画いたします。詳しくはお問い合わせください。

近年に実施した海外研修国	主な視察先など
スイス・オーストリア	揚水発電所と試験サイト、高レベル放射性廃棄物中間貯蔵施設、原子力発電所の視察と、施設周辺自治体との意見交換
ドイツ	原子力発電所廃止と企業進出状況、使用済み燃料中間貯蔵施設、環境配慮型都市などの視察、施設周辺自治体との意見交換
スペイン	放射性廃棄物処分センター、タワー式太陽熱発電所などの視察、施設周辺自治体などの意見交換

* 具体的な研修の時期・内容・お申込み方法については、詳細が決まり次第、当センターHPおよび各研修の募集チラシにてご案内いたします。

その他、各自治体のご要望に応じた出前研修（6次産業化やコンプライアンス研修など）も企画いたします。詳しくはお問い合わせください。

一般財団法人 電源地域振興センター (<http://www2.dengen.or.jp>)

地域振興部 振興業務課 研修担当

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町二丁目3番3号 堀留中央ビル7階

TEL:(03)6372-7305 (受付/月~金 9:30~17:30) FAX:(03)6372-7301

E-mail:kensyuu@dengen.or.jp

